

第9期瀬戸市高齢者福祉計画・介護保険事業計画 評価表（令和7年度年間評価）

基本目標6 安心できる医療と介護の連携

評価項目	年間 目標値	中間 実績値	中間 実績値	数値 達成度	年間 目標値
もーやっこネットワークシステム登録記事数 (累積)	119,448 件	119,258 件	126,932 件 (1月20日時点)	◎	A
	R6 評価	100,707 件	108,366 件	◎	A
	目標値を達成。積極的な情報共有により、医療と介護の連携促進が図れている。				
在宅医療・介護の出前講座の延べ参加者数	160 人	86 人	86 人 (1月末)	△	B
	R6 評価	39 人	125 人	○	B
	達成度は 53.7%。開催数は、昨年度の同時期と比較し 3 回から 6 回へと増加。年度末までに、さらに講座を 2 回開催予定。				

【数値達成度（対目標値）】

- ◎ 100%以上の達成度合
- 75%以上 100%未満の達成度合
- △ 50%以上 75%未満の達成度合
- × 50%未満の達成度合

【総合評価（目安）】

- A 優れた創意工夫等を行い、目覚ましい効果を上げることができた
- B 創意工夫等を行い、一定程度の効果を上げることができた
- C 課題解決に向け、改善に取り組んでいるが不十分である
- D 課題が解決されず、効果が上がっていない

総合評価

B

担当部署評価

もーやっこネットワークシステムについては、プロジェクト（掲示板）の活用により、市の医療介護関係事業を専門職に情報共有して、市民の案内へ繋げるとともに、医療・介護の事業所間における積極的な情報共有を図り、関係強化に繋げることができている。引き続き、医療介護の連携により、安心して在宅での生活を続けることのできる環境づくりを進める必要がある。

在宅医療・介護の出前講座については、今後も在宅医療・介護連携推進事業委託先である瀬戸旭医師会と協議しながら、協議会広報部会が中心となって、本事業の特色である医療・介護の専門性を、わかりやすく積極的に周知していく必要がある。

評価委員会評価

もーやっこネットワークシステムについて、バージョンアップし、さらに事業者間の連絡網が発達し、使いやすくなっている。今後もさらに活用し、連携強化に努めてほしい。在宅医療・介護の出前講座について、来年度の新たな試みに期待するとともに、対象となる方へ分かりやすく講座の情報が伝わるような周知に努めてほしい。